

# 『フォレストロー』商品情報

初の国産 FSC 認証 紙ストロー

商品名：フォレストロー  
サイズ：Φ 5.5mm x 197mm / Φ 5.5mm x 170mm  
材質：食用晒クラフト  
印刷成分：植物性（米ぬか由来）、最後の仕上げに食用ニス加工  
印刷方法：軸 15 ミリ幅にてツイスト巻き  
入数：3,000 本入り / 箱  
最小ロット：1 箱  
荷姿：50cm x 40cm x 25cm 段ボール箱



## 備考：

- 本製品は「食品衛生法適合品」です。日本食品分析センター分析試験で有害物質検出なし。
- 間接添加物は「食品、添加物等の規格基準（昭和 34 年厚生省告示 370 号）」、FDA 準拠材を使用。
- 植物由来の安全なインキを使用し、食用特殊コーティングがされています。
- FSC 認証を取得しています。（FSC®CO12256）オフセットクレジットもご希望に応じて付与できます。
- 本商品は 1 時間以上の耐久性を検査済みですが、使い捨てとし数回にわたって使用しないでください。
- 本商品は【冷たい飲み物専用】です。温かい飲み物には使用しないでください。
- 障がい者優先調達法の対象商品です。



# 『フォレストロー』

他にない高品質紙ストローで、人にも地球にもやさしく安心

## ✓安心・安全

- ・有害物質検出なし。液体（アルコール飲料を含む）に浸けても有害物質の溶出なし
- ・間接添加物は食品規格基準、FDA に適合
- ・植物由来の安全なインキを使用し、食用特殊コーティング加工
- ・FSC 認証により原料が安全で、信頼性の高いトレーサビリティ
- ・自然の中で生分解できる。燃やしてもカーボンニュートラル（CO2 発生なし）。

## ✓すぐに柔らかくならない<耐水・耐湿性>

- ・1 時間以上での耐水・攪拌試験クリア

## ✓口当たりが良い

## ✓紙の味がしない

## ✓信頼の技術、品質

- ・紙製品製造に豊富な実績をもつ国内パートナー企業と提携



参考) 一般的な紙ストローの課題

- ふやける = 長い時間使えない
- 紙の味がする
- 口紅の跡がつく
- 唇にストローの紙がつく、唇の水分を取られる感じがする
- プラスチックストローに比べ高コスト
- FSC 認証品でない場合、紙の原料に違法伐採・森林減少などのリスク
- FSC 認証品であっても、輸入の場合、輸送にかかる CO2 排出量が多い



# フォレストロー原料

山梨県有林  
木材チップ  
(約50%\*)

国産  
木材チップ  
(約50%\*)

\*クレジット方式

伐採地となる森林はFSCのFM認証取得済み



## 国内製紙用チップの国内自給率:

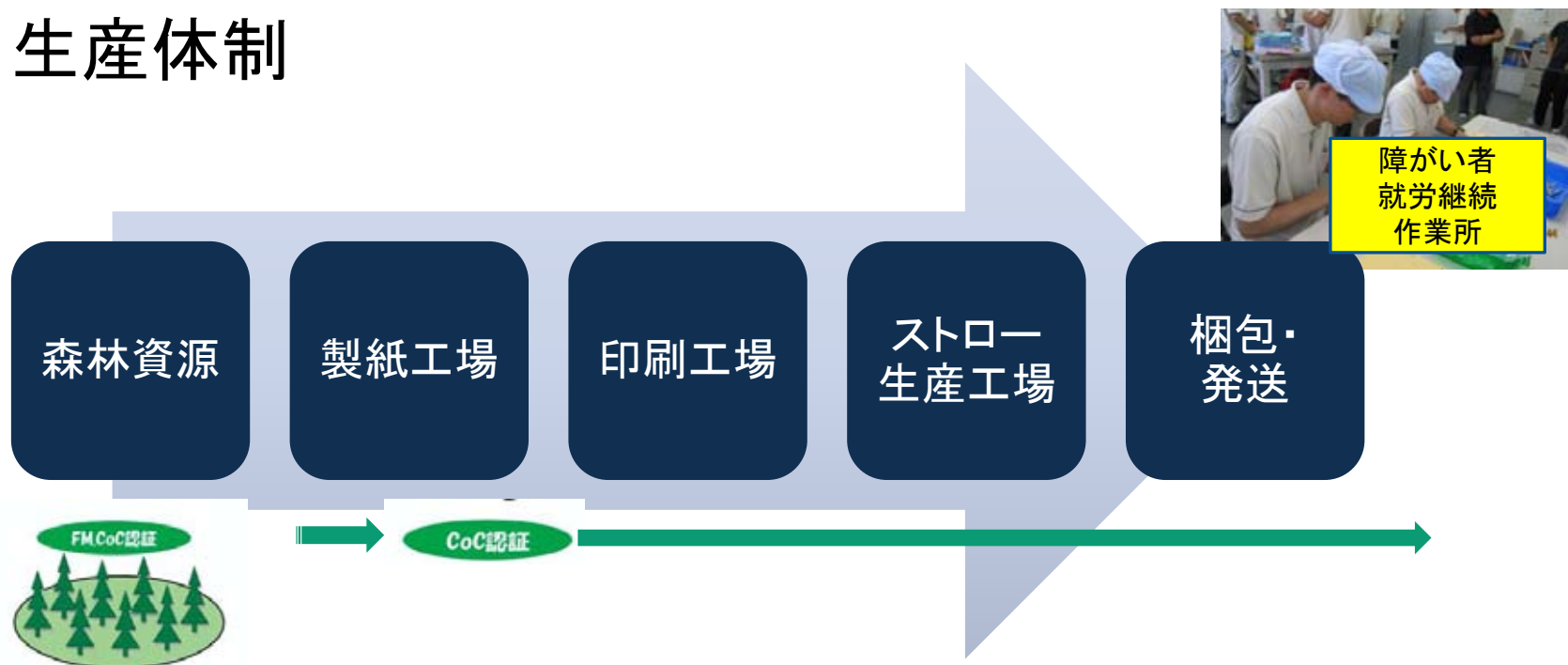
国内市場平均が16%にとどまる中、フォレストローの材料は日本の森林の持続可能な育成に貢献する比率を達成します。また、国産 FSCチップを用いた紙ストローは国内初(自社調べ)

## 山梨県有林について:

山梨の県有林はすべてFSC(FM)認証です。豊富にFSC材が入手できる上、維持費のかかる認証を県が支援しています。



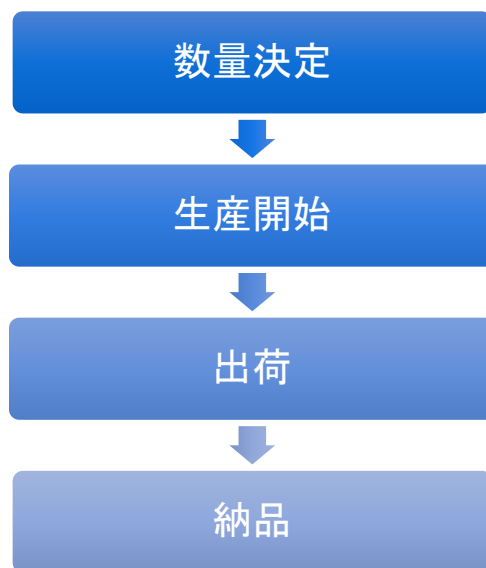
# 生産体制



- ❑ 森林から木材採取・チップ化、紙ストロー製造・印刷・封かん、お客様へ商品を発送するまで、すべてのプロセスをFSC認証の手順で行ないます。
- ❑ 各課程で紙製品製造の豊富な実績があり、技術と設備を持つ国内各工場と提携しています。



# ご注文から納品まで



- 生産最大規模 35,000本/日  
1,050,000本/月
- 現状すぐに出荷が可能です。(通常、生産開始から出荷まで、約1ヶ月いただいております。)
- 納品は、指定業者もしくは宅急便にてご指定場所までお届けします。



## 補記

# FSC認証 森林の保全と利用を促進する国際的な森林認証制度

- **FSC(Forest Stewardship Council、森林管理協議会)**は、木材を生産する森林とその森林から 切り出された木材の流通や加工のプロセスを認証する国際的な森林認証制度を行なう、最も信頼 される第三者機関のひとつで、次のような森林管理を推進します。
  - 【1】 森林環境を適切に保全し、
  - 【2】 地域の社会的な利益にかない、
  - 【3】 経済的にも継続可能な
- 10の原則と70の基準等に沿った厳格な審査が行われます。 FSC森林認証のルールに従って紙を生産することにより、生物多様性への悪影響を減らすことが可能になります。
- FSC森林認証のルールに従って 生産された紙ストローの使用により、プラスチックの使用や廃棄 される量を減らすことにつながるとともに、日本の持続可能な森林経営および森林の持つ公益的 機能(生物多様性、水源かん養、二酸化炭素の吸収など)の発揮に寄与します。



## 補記

# やまなしの県有林

### 県有林の管理

御下賜以来、県民福祉の増進に寄与することを基本に、活力ある森林の維持・造成により県土の保全や水資源の涵養等森林のもつ公益的機能の充実強化を図るとともに、林産物の供給などそれぞれの社会情勢の変化や森林に対する県民の様々な要請に応えるための管理経営を行ってきました。

特に近年は、森林のもつ多様な機能の維持増進が強く求められていることから、公益的機能のさらなる充実強化を図り、県民ニーズを反映した森林管理を進めています。

### 県有林の公益的機能評価額

県有林は、毎年4,440億円（県民1人当たり50万円）以上の公益的機能を発揮しています。

- 地球環境保全（二酸化炭素の吸収） 97億5千万円
- 水源かん養（洪水緩和、水資源貯留、水質浄化） 1,577億5千万円
- 土砂災害防止・土壌保全（表面浸食防止、表層崩壊防止） 2,765億4千万円



二酸化炭素の吸収



洪水緩和、水資源貯留  
水質浄化



表面浸食防止、表層崩壊防止

※本表等の林産物の生産を除く、森林の有する多目的な機能の内、評価評価が可能な範囲内の機能の一部について平成13年11月に日本学術会議が全国の森林を対象に行った評価手法を、県有林にあてはめて算出。

### 県有林、FSC認証取得の歩み

県有林は、平成15年4月に、公有林としては全国に先駆けて、国際的な森林認証制度である「FSC森林管理認証」を取得しました。この認証は、県有林が環境、社会、経済の各分野において国際的な基準に従って適切に管理されていることを意味します。

県有林の認証面積は、14万3千ヘクタールで全国1位（国内認証面積の3分の1）、県有林から生産された木材は、FSC認証材として販売しています。

### ■ 認証の概要

- 認証面積 14万3千ha  
（貸地等を除く全ての県有林）
- 認証発行日  
平成15年4月10日（認証期間：5年）  
（平成20年と25年に更新）
- 認証面積は全国第1位
- 公有林では全国で初めての認証事業者



木材市場で販売される認証材



認証登録証明書



<https://eco-pro.biz/files/EP3446/4-201612022052510918.pdf>